

2026年4月16日

各位

会社名株式会社 リボミック
代表者名代表取締役社長 中村 義一
(コード番号:4591東証グロース)
問合せ先財務経理部長 今井 利哉
<https://www.ribomic.com/contact.php>

SK Plasma との共同研究契約締結に関するお知らせ

株式会社リボミック(東京都港区、代表取締役社長 中村義一、以下「リボミック」)は、SK Plasma Co., Ltd. (大韓民国、CEO Seung-joo Kim、以下「SK Plasma」)とアプタマー薬物複合体に関する共同研究契約を締結することについて決議いたしましたので、お知らせします。

1. 共同研究契約締結の理由及び内容

当社は、独自のアプタマー創製技術である RiboART[®] system を基盤として、医薬品用途を想定したアプタマーの研究開発を行っております。これまで、アプタマーの創製から評価・最適化に至る検討を継続し、アプタマーを他の医薬関連成分と組み合わせたアプタマー薬物複合体に関する技術開発に取り組んでまいりました。これらの研究開発を通じて、アプタマー創薬に関する基盤的な技術および知見の蓄積を進めております。

SK plasma は、韓国の SK グループに属するバイオ医薬品企業であり、血漿分画製剤を中心とした医薬品の開発・製造・販売を行っています。アルブミン、免疫グロブリン、血液凝固因子製剤などの供給を通じて、グローバルに医療ニーズへの対応に貢献しています。本共同研究では、SK Plasma が研究開発する薬物と当社のアプタマーとの複合体を作出することにより、新たな特性が期待される化合物の開発に取り組めます。両社の研究開発に関する知見を活用し、当該分野における研究を進めてまいります。

本契約の締結に伴い、SK Plasma はリボミックに対して研究の進捗に応じた研究費を支払う予定です。なお、具体的な金額等につきましては、契約上、開示を差し控えさせていただきます。

2. 相手先の概要

(1)	名称	SK Plasma Co., Ltd.	
(2)	所在地	310, Pangyo ro, Bundang	
(3)	代表者の氏名	Seung joo Kim	
(4)	事業内容	血漿分画製剤等の研究開発、製造および販売	
(5)	資本金	KRW 9,876,683,500(as of the end of FY2025)	
(6)	設立年月日	2015年3月5日	
(7)	当該企業との関係	資本関係	記載すべき資本関係はありません。
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	人的関係	記載すべき人的関係はありません。
		取引関係	記載すべき取引関係はありません。
		関連当事者への該当状況	当社の関連当事者には該当しません。 また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関係当事者には該当しません。

※「大株主及び持ち株比率」「当該会社の最近3年間の経営成績及び財務状態」については、当該法人は非上場であり経営成績及び財政状態は公表していないため、当社にて取得できておりません。

3. 今後の見通し

本件による2027年3月期の業績予想への影響については、今後公表する予定の2027年3月期の業績予想に織り込む予定です。

以上